

最終朗読会

名東文化朗読舎

藤沢周平

花のあと

五十年前の以登は十八で美貌ではなかったが、夕雲流の父から剣の手ほどきを受けていた。花見も終え、帰り支度をした以登に声をかけた若者がいた。羽賀道場の江口孫四郎と名乗った。羽賀道場の逸材として剣名の高い江口は、以登が先日江口の不在の時に羽賀道場の試合で見事に勝ったことを知っていた。

2022年10月5日(水)

午前の部 開演10時30分(開場10時00分)

午後の部 開演13時30分(開場13時00分)

名東文化小劇場

名古屋市名東区上社1-802上社ターミナルビル3階

052-726-0008(9~20時/月曜休)

栄から地下鉄19分 地下鉄「上社」駅ビル3階

入場無料

構成・演出

星野龍美

朗読者

奥村和子 片桐彬子 深谷久美子 村松敦子 山田幸子 若山直代

<主催>名東文化朗読舎 / 名古屋市文化振興事業団 名東文化小劇場

